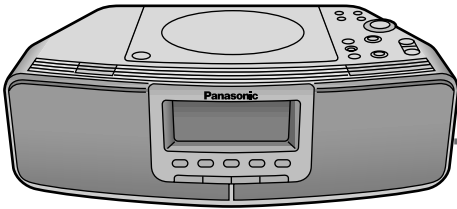


Panasonic®

CD クロックラジオ

取扱説明書

品番 RC-CD500



このたびは、CD クロックラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

もくじ

安全上のご注意…………… 2

準備をする…………… 4

電源の準備
時計を合わせる

CD を聞く…………… 5

CD の聞きかた…………… 6

スキップ/ランダム/リピートプレイ

ラジオを聞く…………… 7

放送局を記憶させて聞く…… 8

放送局を記憶させる
記憶させた放送局を聞く

めざましアラームを使う … 10

CD/ラジオめざましを使う(アラーム1)
ピーピー音めざましを使う(アラーム2)

おやすみタイマーを使う … 11

便利な機能…………… 11

表示パネルの照明を消す
ヘッドホン(別売り)で聞く

お手入れ…………… 11

各部のなまえ…………… 12

CD について…………… 12

故障かな!?!…………… 13

保証とアフターサービス… 14

主な仕様…………… 裏表紙

ご使用前に

使いかた

必要なとき

RQT5341-2S



安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

 注意喚起	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
 禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 強制	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

電源コードについて

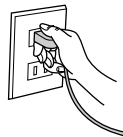
電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



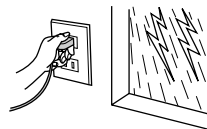
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ、機器やプラグに触れない

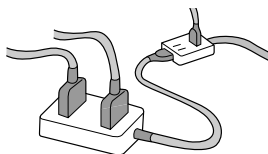


接触禁止



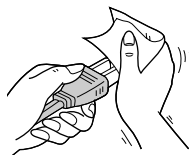
感電の恐れがあります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

もし異常が起ったら

以下のようなときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

機器内部に金属や水、異物が入ったとき
煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

警告

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
特にお子様にはご注意ください。

分解、改造しない



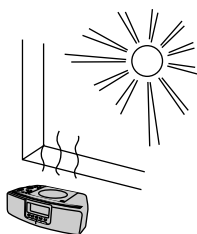
分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

注意

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない



機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない



機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

電池について

以下のことを守り正しく取り扱う

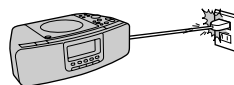


⊕ と ⊖ は正しく入れる
加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
長期間使用しないときは、取り出しておく
ネックレスなどの金属物といっしょにしない

取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。
液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

ご使用について

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



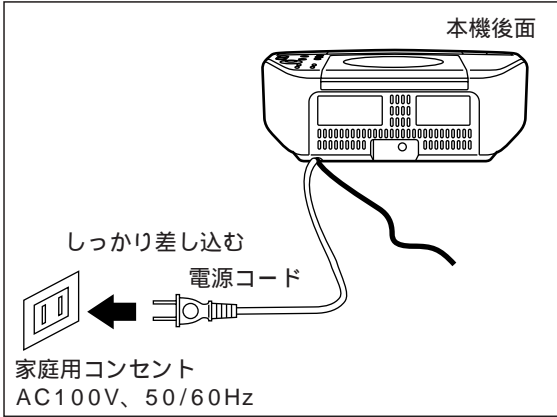
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

ご使用前に

必ずお読みください

電源の準備

本機は家庭用電源で使用してください。



電源コードは奥までしっかりと差し込んでください。

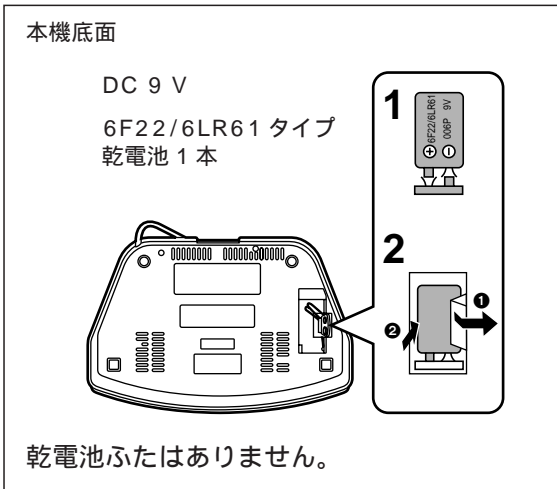
電源コードを接続すると、“--:--”が表示パネルに表示されます。

メモリー用乾電池（別売り）

時計やタイマー、記憶させた放送局が消えるのを防ぐため、お使いになることをおすすめします。

メモリー用乾電池を使用していないと、以下のときメモリーが消えます。

- 停電したとき
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき



乾電池の交換

乾電池の寿命は約 1 年です。

メモリーが消えないよう、電源コードをコンセントに接続してから乾電池を交換してください。

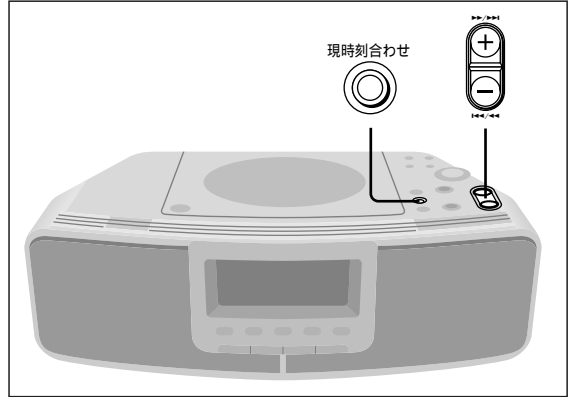
お知らせ

電源コードを抜いたままにしておくと、メモリー用乾電池は約 1 カ月で消耗します。

時計を合わせる

12 時間表示です。

例：午前 10 時 30 分に合わせる



現時刻合わせ



押しながら

押ししている間、“AM 12:00”が点滅します。



押して、時刻を合わせる

押し続けると時刻表示が速く変わります。

現時刻合わせ



離すと時刻設定操作が完了し、時計がスタートします。



コロロンが点滅

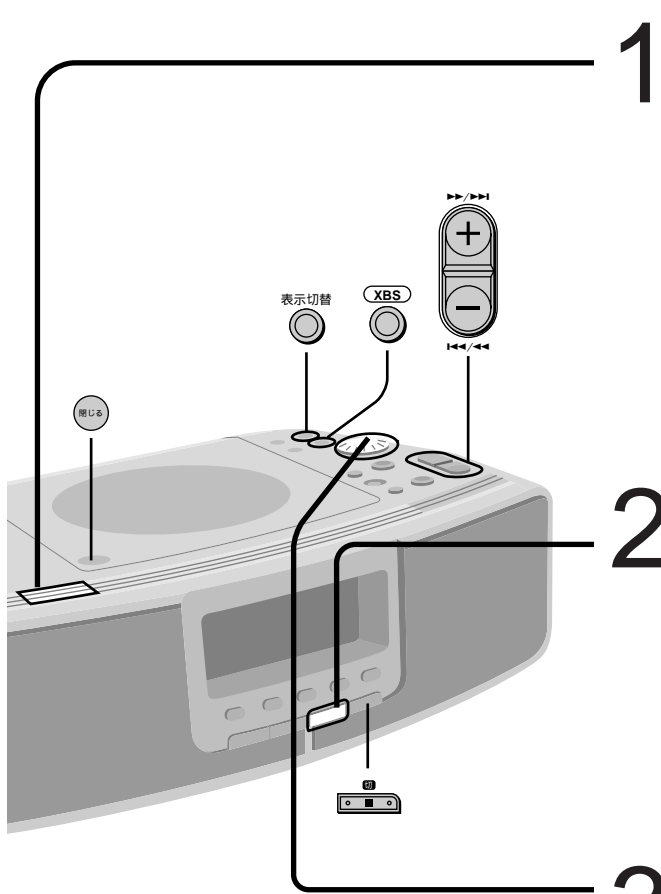
お知らせ


C D やラジオ操作をすると、表示は切り換わりませんが、10 秒後に時計表示に戻ります。

CD を聞く

準備をする

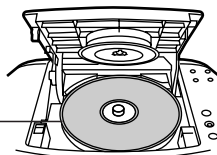
電源の準備
時計を合わせる



▲開く
 押してCDふたを開け、
CDを入れる

●閉じる
 押してCD
 ふたを閉める

印刷面を上



総演奏時間



CDの総曲数

▶CD
 押して
演奏を始める

最終曲まで演奏し、自動的に停止します。

演奏経過時間



演奏中の曲番

10秒経過すると、時計表示に戻ります。
 演奏が終了して4分経過すると、自動的にCDの電源が切れます。

2

3


●回して
小 大
音量

音量を調節する


演奏を止めるには
 (演奏を止めて4分間経過すると自動的にCDの電源が切れます)

→  押す (もう一度押すと表示パネルの“CD”が消え、CDの電源が切れます)


一時停止するには

→  押す (演奏経過時間が点滅します。演奏に戻るには、もう一度押す)


前後の曲にとぶには
 (スキップ)

→  (進む) ポンと押す
 (戻る)


早送り/早戻しするには
 (サーチ)

→  (進む) 演奏中に押し続ける
 (戻る)

重低音を強調するには

→  押す (XBSが表示されます。もう一度押すと解除)

演奏状態を確認するには


→  押す (もう一度押すと時計表示に戻ります)

お知らせ

各操作後、10秒経過すると時計表示に戻ります。

演奏中はCDふたを開けないでください。

CDが入っていない時にCDふたを開閉すると“CD ----”が表示されます。

スキップで  を一回押すと、演奏中の曲の曲頭に戻ります。前の曲に戻るときは続けてもう一度押してください。

ご使用前に



使いかた

CD を聞く

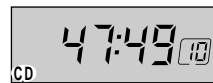
CD の聞きかた

スキッププレイ、ランダムプレイの準備

表示パネルに“CD”が表示されていないときは、CD を停止状態にしておく

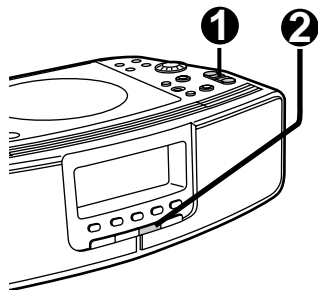
- ①  を押す (“CD”が表示され、演奏を始めます)
- ②  を押す (停止状態になります)

CD 停止状態が 4 分間経過すると、“CD”表示が消え、自動的に CD の電源が切れます。



点灯 (時計表示に戻った後も点灯)

好みの曲から聞く (スキッププレイ)



1



押して **曲番を選ぶ**

2

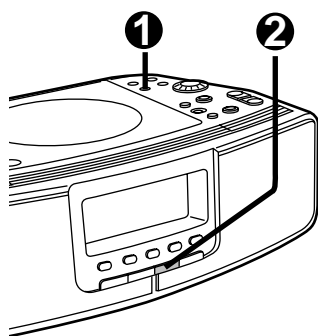


押して **演奏を始める**

選んだ曲から最後の曲まで演奏した後、停止します。

演奏中に  押して、曲番を選ぶこともできます

順不同に聞く (ランダムプレイ)





1



押して“**RANDOM**”を選ぶ

押すたびに

1  →  → RANDOM → 消灯 (解除)



2



押して **演奏を始める**

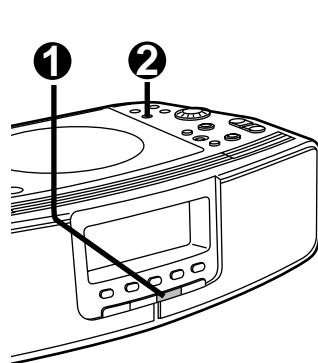
演奏中に“RANDOM”にすると次の曲からランダムプレイを始めます。

■ 解除するには  押して、“RANDOM”を消す

ランダムプレイ中に解除すると、演奏中の曲から CD の最後の曲までを演奏した後、停止します。

ランダムプレイ中はスキップで前の曲には戻りません。
ランダムプレイ中のサーチは、演奏中の曲内のみです。

繰り返し聞く (リピートプレイ)



1





押して **演奏を始める**

2








押して **リピートを選ぶ**

押すたびに

1  →  → RANDOM → 消灯 (解除)



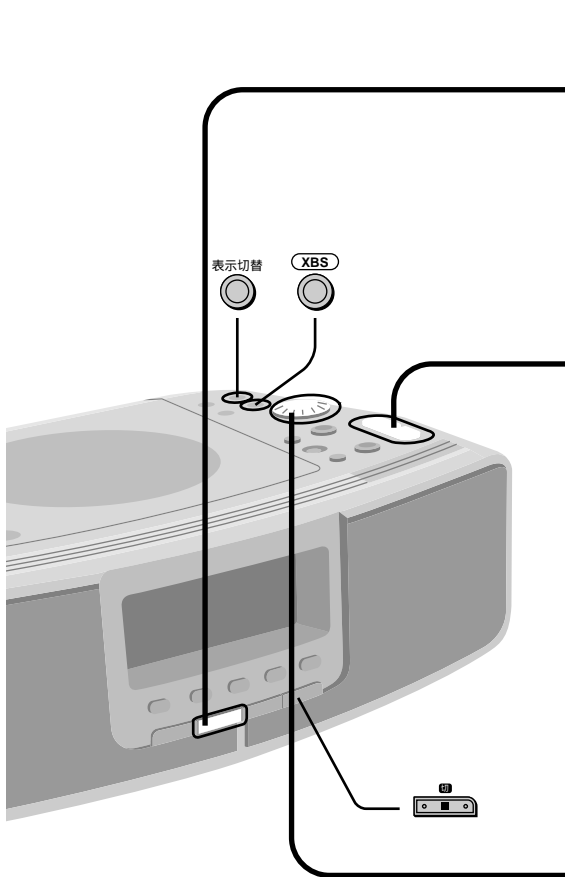
1  : 1 曲をくり返すとき (1 曲リピート)
 : 全曲をくり返すとき (全曲リピート)

■ 解除するには  押して、1 、 を消す

お知らせ ランダムプレイ、リピートプレイは CD ふたを開けると解除されます。

ラジオを聞く

テレビ音声(1~3チャンネルのみ)はFMで受信します。



1

ラジオ FM/AM 押して

FM 1、2 または AM 1、2 を選ぶ

押すたびに

FM 1 → FM 2 → AM 1 → AM 2

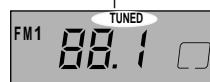


2



押して 放送局を選ぶ

放送局を正しく受信すると 3 秒間点灯



10 秒後に時計表示に変わり、ラジオ受信マークが表示されます。



ラジオ受信マーク

テレビ音声(1~3チャンネル)の位置

FM108.0 - TV1ch - TV2ch - TV3ch

3



回して

音量を調節する

ラジオを止めるには



押す

重低音を強調するには



押す (XBS が表示されます。もう一度押すと解除)

受信状態を確認するには



押す (もう一度押すと時計表示に戻ります)

自動選局するには
(オートチューニング)



押し続け、周波数が動き出したら指を離す (最初に受信した放送局で周波数が自動停止します)

自動選局を止めるには




もう一度押す

お知らせ

各操作後、10 秒経過すると時計表示に戻ります。

AM とテレビの音声はモノラルになります。

オートチューニング時、周波数に妨害電波があると放送局を受信せずに周波数が停止することがあります。

その場合は、 をポンと押して選局してください。

建物によっては、電波が弱まり聞こえにくいことがあります。できるだけ窓側でお聞きください。

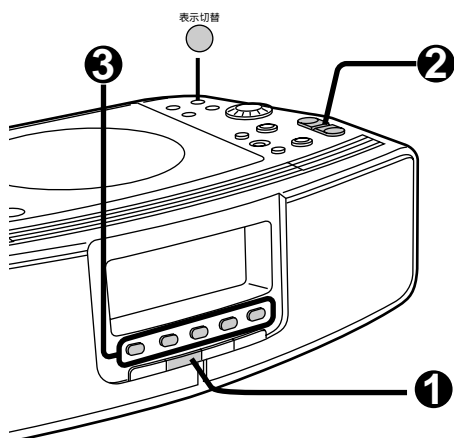
本機の TV 受信回路について

FM 受信回路と兼用しているため、2 または 3 チャンネルに FM が混信することがあります。

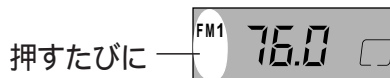
放送局を記憶させて聞く

放送局を記憶させておくと、簡単な操作で聞くことができます。
各バンド（FM1・2、AM1・2）に5局ずつ、計20局記憶することができます。

放送局を記憶させる




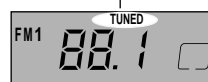
- 1** ラジオ FM/AM 押して
FM1、2 または AM1、2 を選ぶ
TV 音声を記憶させるときは FM を選ぶ

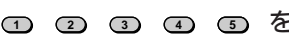


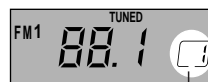
押すたびに

FM1 → FM2 → AM1 → AM2
↑

- 2**  押して **放送局を選ぶ**
放送局を正しく受信すると
3 秒間点灯



- 3**  を
2 秒以上押して
**プリセットチャンネル
(1 ~ 5) を選ぶ**
放送局が記憶されます。



プリセットチャンネル(点灯)

- 4** 手順 2、3 を繰り返し、
**各プリセットチャンネルに
好みの放送局を記憶させる**

受信状態を確認するには →



押す(もう一度押すと、時計表示に戻ります)

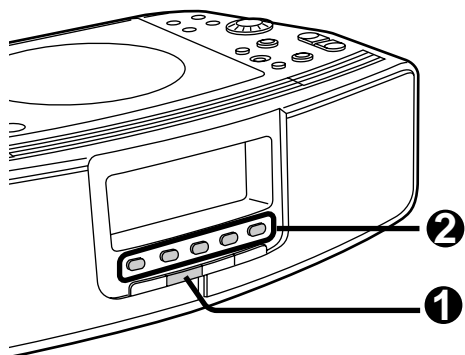
お願い

FM の放送局を記憶させるときは、アンテナリードを伸ばしておいてください。(9 ページ「受信状態がよくないときは」参照)

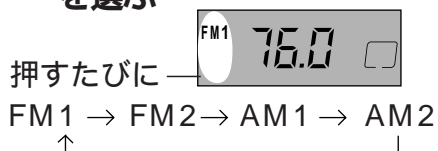
お知らせ

新たな放送局を同じプリセットチャンネルに記憶させると、前の記憶は消えます。

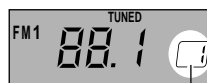
記憶させた放送局を聞く（プリセット選局）



1 ラジオ FM/AM 押して
FM1、2 または AM1、2
を選ぶ



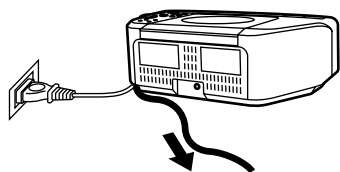
2 ① ② ③ ④ ⑤ を
ポンと押して
プリセットチャンネル
(1 ~ 5) を選ぶ



プリセットチャンネル(点灯)

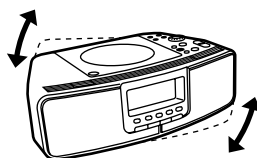
受信状態がよくないときは

FM:
アンテナリードの向きを調整する。



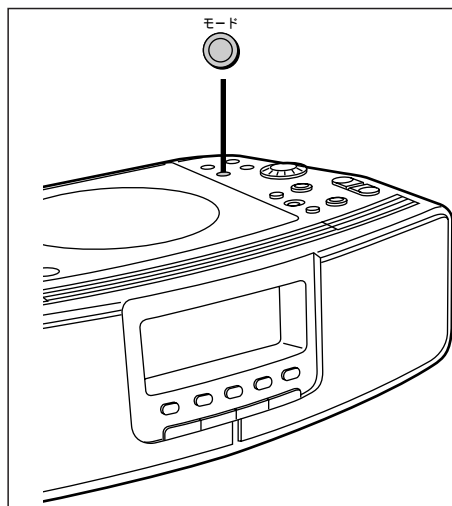
FM ステレオ放送で雑音が多いとき
(ステレオ/モノラル切替)

AM:
本体の向きを調整する。
(内蔵のフェライトアンテナが働きます)



使いかた

放送局を記憶させる
記憶させた放送局を聞く



モード 押す

もう一度押すと消灯



“MONO”を点灯させるとモノラル音声
になりますが、雑音が減って聞きやす
くなります。

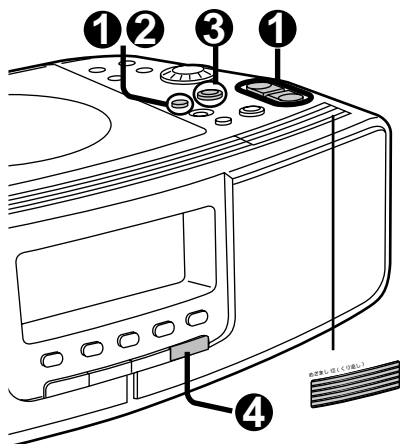
通常は“MONO”を消灯させておいてくだ
さい。(ステレオ音声はステレオで、
モノラル音声はモノラルで聞くことが
できます)

めざましアラームを使う

好みの時刻に電源が入り、CD/ラジオ（アラーム 1）またはピーピー音（アラーム 2）が鳴り、1 時間後（CD の場合は演奏終了から 4 分後）に自動的に電源が切れます。

準備：時計を合わせる（4 ページ）

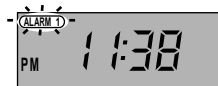
CD/ラジオめざましを使う（アラーム 1）



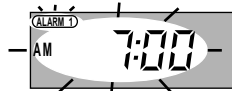
1



押しながら



押して、開始時刻を合わせる
押し続けると時刻表示が速く変わります。



時刻合わせ/確認

離すと開始時刻が設定されます。

CD でめざましいとき

CD が入っていないときは、CD を入れる

2



押しながら

- ① [CD, ▶▶] 押して、演奏を始める
- ② (CD のプレイモードを選択するとき)
好みの設定を選ぶ (6 ページ「CD の聞きかた」参照)
- ③ [音量] 回して音量を調節する

時刻合わせ/確認

離すとアラームの演奏モードが設定されます。

CD/ラジオめざましの音量は、[音量]の位置によって変わります。
おやすみ前に確認してください。

3



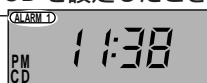
押す (“ALARM1”が点灯し、設定完了)

例：CD を設定したとき
点灯

4



押して、CD/ラジオの電源を切る



ラジオでめざましいとき

2



押しながら

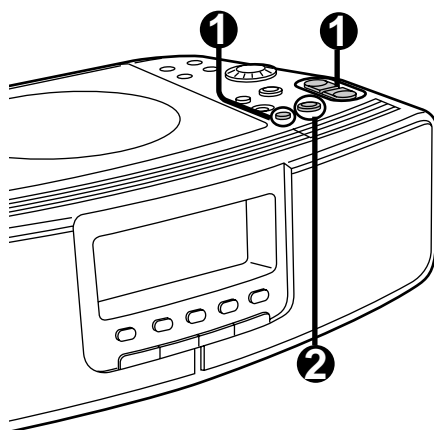
- ① [ラジオ, FM/AM] を押して、FM1、2
または AM1、2 を選ぶ
- ② [▶▶/▶▶, +] または [◀◀/◀◀, -]
押して、放送局を選ぶ
- ③ [音量] 回して音量を調節する

時刻合わせ/確認

離すとアラームの演奏モードが設定されます。

CD/ラジオめざましの音量は、[音量]の位置によって変わります。
おやすみ前に確認してください。

ピーピー音めざましを使う（アラーム 2）



1



押しながら



押して、開始時刻を合わせる
押し続けると時刻表示が速く変わります。

時刻合わせ/確認

離すと開始時刻が設定されます。

2



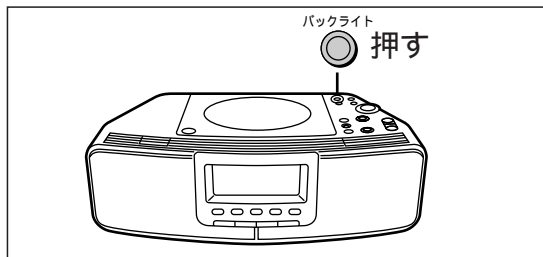
押す (“ALARM2”が点灯し、設定完了)

ピーピー音の音量は調節できません。

便利な機能

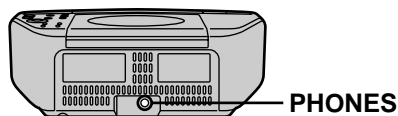
表示パネルの照明を消すには

暗い部屋でパネルの明るさが気になるときに使います。もう一度押すともとに戻ります。



ヘッドホン(別売り)で聞くには

- 1 音量を下げる
- 2 本体後面のヘッドホン端子にヘッドホンを接続し、音量を調節する。



プラグタイプ：ステレオミニ (M3)
推奨品：RP-HT400、RP-HT242 (共に別売り)

お願い

ヘッドホンを接続すると、CD/ラジオめざまし(アラーム1)の音は出なくなりますが、ピーピー音めざまし(アラーム2)の音はスピーカーから出ます。
耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

お手入れ

■ 本機が汚れたら
柔らかい布で拭いてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶぎしてください。
アルコールやシンナーは使わないでください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ CDを良い音でお楽しみいただくために
専用クリーナーで、レンズを時々清掃されることをおすすめします。
推奨品(別売り)：CDレンズクリーナー
(品番RP-CL510)

めざましを止めるには

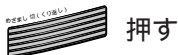


押す

めざましを解除するには

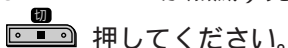


めざまし音をくり返すには



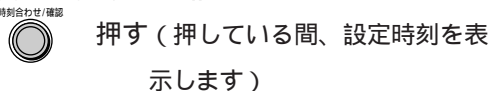
押す

CD/ラジオ、またはピーピー音が止まり、6分後に再び鳴りだします。(“ALARM1”または“ALARM2”が点滅) 完全に止める場合は



押してください。

設定時刻を確認するには



押す(押ししている間、設定時刻を表示します)

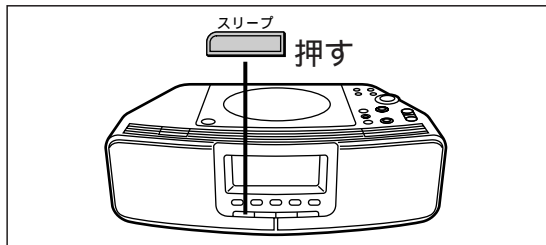
お知らせ

CD/ラジオめざまし、ピーピー音めざましを組み合わせることもできます。

CDめざましを設定して、CDが入っていない場合は設定時刻になるとピーピー音が鳴ります。
アラームは解除されない限り、毎日設定した時刻になると働きます。

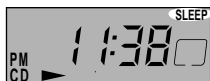
おやすみタイマーを使う

設定した時間になると演奏を停止し、CDまたはラジオの電源が切れます。



押すたびに 30 → 60 → 90 → 120
(分)
↑ OFF (解除) ←

おやすみタイマー動作
時に点灯



■ 解除するには
“OFF”が表示されるまで、スリープ ボンボンと押す。

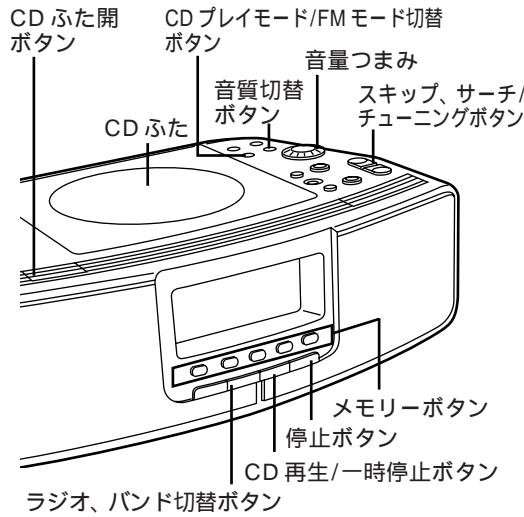
■ 残り時間を確認するには
スリープ 一回だけ押す。

■ 設定時間を変えるには
スリープ ボンボンと押して好みの時間を表示させる。

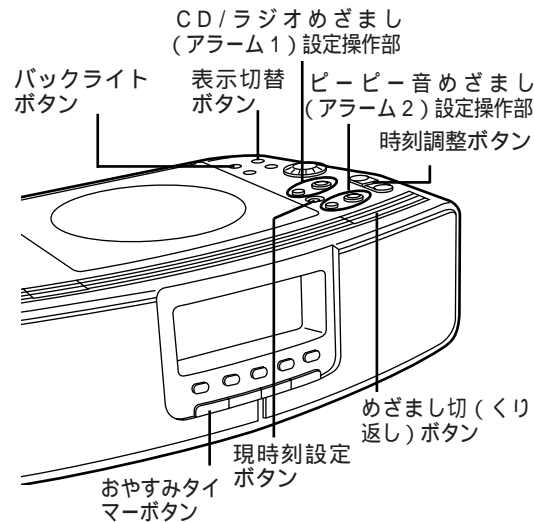
おやすみタイマーとめざましアラームを組み合わせることもできます。CD/ラジオめざましと組み合わせる場合は、おやすみ前に音量を確認してください。

各部のなまえ

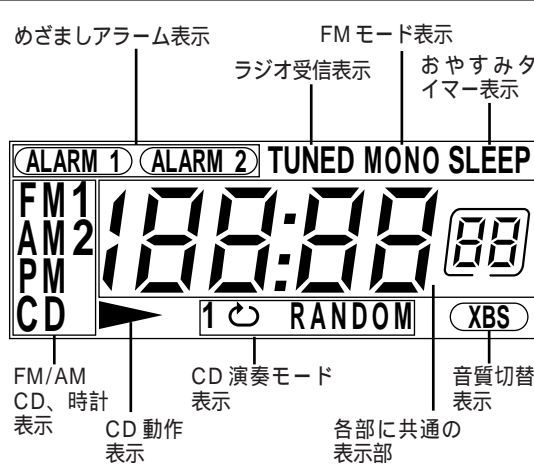
CD/ラジオ操作部



アラーム・共通操作部



表示パネル

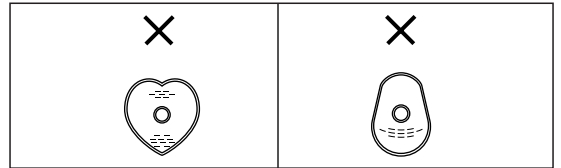


CD について

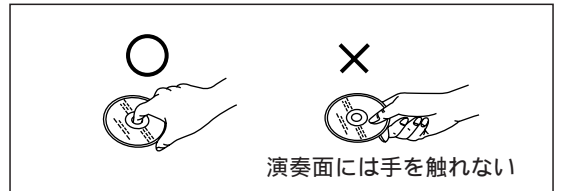


のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート形など特殊形状のCDは演奏できない場合があります。また、演奏できる場合でも継続してご使用になると、機器の故障の原因となります。

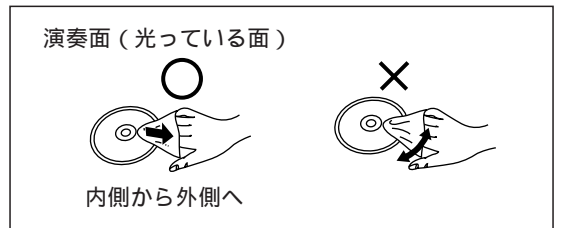


持ちかた



汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなどに、露がついた場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

取扱上のお願ひ

CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

鉛筆やボールペンなどで字を書かない

レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない

紙やシール、ラベルを貼らない

傷つき防止用のプロテクターなど当社指定以外の市販品は使わない

シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCDは使わない

市販のラベルプリンターでディスク面に印刷したCDは使わない

CD の保管

次のような場所に置かない

直射日光の当たる場所

湿気やほこりの多い場所

暖房器具の熱が直接当たる場所

故障かな!?

	こんなときは	ここを確認してください	参照 ページ
共通	E が表示された。	誤った操作をしていませんか。 取扱説明書を読んで、操作し直してください。	/
	---:--- が表示されている。 CD --- --- --が表示されている。	時計を合わせていますか。 CD は入っていますか。	4 5
	音が出ない。	音量が最小になっていませんか。 [音量]で調節してください。	5 7
	予約時間になってもアラーム、タイマーが動作しない。	表示("ALARM 1"、"ALARM 2"、"SLEEP")が点灯していますか。	10 11
	記憶させた放送局、タイマー予約、時刻が消えた。	再設定してください。 メモリー保護のため、メモリー用乾電池を入れておくことをおすすめします。	4
CD	演奏できない。	CD が裏表逆になっていませんか。 規格外の CD を使っていませんか。	5 12
		CD がひどく曲がったり傷ついたりしている場合は使用できません。	/
		本機を寒いところから急に暖かいところへ持ってきたときなどに、レンズ部に露が付く場合があります。 1 時間ほど待ってください。	/
	特定の箇所が演奏できない。	CD が汚れている場合は、柔らかい布で拭き取ってください。	12
ラジオ	FM がよく受信できない。 雑音やひずみが多い。	アンテナリードを伸ばしてみてください。	9
		テレビ、ビデオ、BS チューナーなどの電源が入っている場合は切ってみてください。	/
	AM がよく受信できない。 雑音が多い。	本体の位置、向きを変えてみてください。	9
		テレビ、ビデオ、BS チューナーなどの電源が入っている場合は切ってみてください。	/
	テレビ放送が受信できない。	ラジオは FM バンドになっていますか。 テレビは 1 ~ 3 チャンネルの音声のみ、FM バンドで受信できます。	7

■こんな表示が出たら
必ず販売店にご相談ください。
"F61"、"F75"、"F76"

お願い

本機のスピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・・

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品でお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!

その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

修理を依頼される時

13 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、CD クロックラジオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

使いかた・
お買い物の
ご相談は

ナショナル/パナソニック
お客様ご相談センター

フリーダイヤル
(料金無料)



パナは 365日
0120-878-365

365日 / 受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

Tokyo (03) 3256 - 5444

Osaka (06) 6645 - 8787



ナショナル/パナソニック

修理ご相談窓口

修理の
ご相談は

ナビダイヤル (全国共通番号) ☎ 0570-087-087



お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口へ直接おかけください。
(ナビダイヤルはご利用頂けません)

北海道地区		近畿地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477	滋賀 守山市勝部町6丁目2-1 ☎ (077)582-5021	奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎ (0743)59-2770
旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎ (0166)31-6151	函館 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎ (0138)48-6631	京都 京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎ (075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎ (0734)75-1311
		大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎ (06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎ (078)272-6645
東北地区		中国地区	
青森 青森市大字ハッ役字矢作1-37 ☎ (0177)39-9712	宮城 仙台市泉区市名坂字清水端59-2 ☎ (022)375-2512	鳥取 鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	岡山 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎ (086)292-1162
秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎ (018)826-1600	山形 山形市流通センター3丁目12-2 ☎ (023)641-8100	米子 米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎ (082)295-5011
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎ (019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎ (0243)34-1301	松江 松江市西津田2丁目10-19 ☎ (0852)23-1128	山口 山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23 ☎ (0839)86-4050
		出雲 出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133	
		浜田 浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629	
首都圏地区		四国地区	
栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎ (028)689-2551	千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎ (043)208-6034	香川 高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎ (0888)66-3142
群馬 高崎市萩原町沖中205-18 ☎ (027)352-1109	東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5450-7431	徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎ (0886)98-1125	愛媛 松山市土居田町750-2 ☎ (089)971-2144
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎ (029)225-0249	山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎ (0552)22-5171		
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎ (0298)64-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)840-3155		
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)729-2102	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎ (025)286-7725		
中部地区		九州地区	
石川 石川県石川郡野々市町福荷3丁目80 ☎ (076)294-2683	名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225	福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067
富山 富山市寺島1298 ☎ (076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎ (0564)55-5719	佐賀 佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎ (0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
福井 福井市開発4丁目112 ☎ (0776)54-5606	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎ (0564)55-5719	長崎 長崎市東町1949-1 ☎ (095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
長野 松本市大字笹貫7600-7 ☎ (0263)58-0073	岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎ (058)323-6010	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎ (0997)53-5101
静岡 静岡市西島765 ☎ (054)287-9000	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613	宮崎 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎ (0985)85-6530	
	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎ (059)255-1380	沖縄地区	
		沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0999

よくお読みください

必要なとき

主な仕様

ラジオ

受信周波数
 FM : 76.0 ~ 108.0 MHz
 (TV1 ch ~ 3 ch)
 AM : 522 ~ 1629 kHz
 (9 kHz ステップ)

CD プレーヤー

サンプリング周波数 : 44.1 kHz
 複合化 : 16 ビット直線
 光源 : 半導体レーザー
 (波長 780 nm)
 チャンネル数 : 2 チャンネル (ステレオ)
 ワウ・フラッター : 測定限界以下
 DA コンバーター : MASH (1 ビット DAC)

時計 / メモリー

電源 : DC 9 V
 6F22/6LR61(S-006P)
 タイプ 1 個 (別売り)
 電池持続時間 : 約 1 年間

共通

スピーカー : 8 cm / 6、2 個
 出力端子
 PHONES : ステレオ (M3)
 実用最大出力 : 1.3 W + 1.3 W (EIAJ)
 電源 : AC100 V、50/60 Hz
 消費電力 : 13 W
 最大外形寸法
 (幅 × 高さ × 奥行き) : 300 × 103 × 190 mm
 (EIAJ)
 質量 : 約 1.9 kg (乾電池を含む)

注) 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
 この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

時計のみ使用時の消費電力 : 約 1.4 W

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

愛情点検

長年ご使用の CD クロックラジオの点検を！



こんな症状はありませんか

- ・煙が出たり、異常なおいや音がする
- ・音が出ないことがある
- ・正常に動作しないことがある
- ・商品に破損した部分がある
- ・その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ () -	お買い上げ日	年 月 日
お客様 ご相談窓口	☎ () -	品番	RC-CD500

松下電器産業株式会社

デジタル AV ネットワーク事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町 1 番 4 号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2000

RQT5341-2S

F1299KB3040